

SDG s 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 5年 12月 7日

事業者名 大同生命保険株式会社北九州支社



私たちは、SDG s の内容を理解し、SDG s の達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDG s 達成に向けた取組方針

「中小企業とともに未来をつくる」パートナーとして、中小企業で働くすべての方に充実した保障とサービスを提供する。中小企業の経営課題の解決を支援し、持続可能な社会の実現に貢献します。

◆ SDG s 達成に向けた重点的な取組

分類	SDG s 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	北九州支社「サステナ部」を創設 支社所属員がSDG s についての知識を身につけ、意識を変えて行動を起こす 本社企画部「サステナビリティ経営推進室」と連携 社内外にSDG s を普及させ、中小企業の経営課題解決に貢献 生命保険事業を通じ、中小企業の経営リスク対策や事業承継、雇用継続に貢献 2021年より「サステナビリティ経営支援プログラム」を開始。SDG s の取組を支援する企業のご紹介等を通じ、お客さまの持続可能な成長を支援
人権・平等・労働	労働時間縮減（早帰りデー、パソコンの自動シャットダウンなど） 有休休暇の取得促進、在宅勤務制度などテレワークの利用推進（2017年「テレワーク先駆者百選」総務大臣賞受賞、2019年「テレワーク推進賞」優秀賞受賞） 有休休暇および看護・介護休暇について「時間単位休暇制度」を導入 チャレンジ・サイドジョブ（副業制度）の開始 民間のシェアオフィス導入により、オフィス以外の働く場所を提供
産業・技術	中小企業経営者の高齢化、現役期間の長期化、時代の変化に対応した商品の販売。 経営状況の変化等、加入後のニーズの変化へ柔軟な対応ができる「契約変換制度」の導入。 「介護コンシェル」、健康経営実践ツール「KENCOSUPPORTPROGRAM」を提供。
環境・ワンヘルス	環境への取組姿勢を明確に示すため「T&D保険グループ環境方針」を制定、CO2排出量・電力使用量・事務用紙使用量の削減、グリーン購入比率の向上を推進。 不動産の照明・空調等の設備の調達、システム機器・OA機器の調達を対象に、環境負荷軽減に配慮したグリーン調達の基準を定め、基準を満たすものから優先的に調達する取り組みを実施。 2021年4月より生命保険契約にかかわる「約款」「ご契約のしおり」を冊子からWEB交付に変更することでペーパーレス化。

◆ SDG s 達成に向けたパートナーシップ

中小企業の経営者の様々なリスクをカバーするために、多数の中小企業および税理士等を会員とする各種団体と連携し、団体を通して保障をお届けする販売体制を構築することで、中小企業に「最高の安心」と「最大の満足」をお届けします。

■SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月

2023年12月

事業者名

大同生命保険株式会社
北九州支社



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 該当項目, 登録済の宣言・登録制度等の名称, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況 (北九州市, 福岡市), 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項	
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市	福岡市		実施予定項目の 予定開始年月	開始年月					
												登録済	未登録			
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中			 5.1, 5.b	 8.5	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中			 5.1	 8.5	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中			 4.7	 5.1	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中			 8.8	 9.1		11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中			 3.4	 8.5, 8.8	 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○		○		関連する既存制度に登録済	実施中			 3.4	 8.5, 8.8		12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須			○		関連する既存制度に登録済	実施中			 4.4, 4.5	 8.5, 8.6, 8.8		1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択					労働時間縮減(早帰りデー、パソコンの自動シャットダウンなど)有休休暇の取得促進、在宅勤務制度などテレワークの利用推進(2017年「テレワーク先駆者百選」総務大臣賞受賞、2019年「テレワーク推進賞」優秀賞受賞)有休休暇および看護・介護休暇について「時間単位休暇制度」を導入 チャレンジ・サイドジョブ「副業制度」の開始 民間のシェアオフィス導入により、オフィス以外の働く場所を提供	実施中			 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.1, 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○				「プラチナくるみん認定」取得、「イクメン企業アワード2015」グランプリ受賞 「男性職員の育児休業取得率100%」を目標とし、2014年以降継続して目標を達成。 出産育児休業(産後バク育休)中の就業を一部可能にするとともに、配偶者と交代して柔軟に育児休業が取得できるよう制度を整備。	実施中			 5.1, 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○				有給休暇および看護・介護休暇について「時間単位休暇制度」を導入	実施中			 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択					障がい者の就労機会の継続整備(2022年6月現在、雇用率2.32%)	実施中			 1.3	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択					女性のキャリアパスの拡充、女性管理職比率のKPI設定。 2023年9月、厚生労働省より「えるぼし認定」の2つ星評価を獲得。 「女性管理職比率」を2025年度までに25%以上、2030年までに30%以上に引き上げることを目指し、女性職員の積極的な管理職登用。 キャリア形成に関する研修を実施。様々な職務経験の提供による「自律的なキャリア目標の実現」を支援。	実施中			 5.1, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	15 ジェンダー平等の社会づくり	
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択									 1.2	 4.4	 11.3	1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項	
						登録済の 宣言・登録制度等 の名称	登録済	未登録	実施予定項目の 予定開始年月		開始年月	9	11	12			
																	北九州市
26	産業・ 技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須				○		関連する既存制度に登録済	実施中					20 安全で安心して暮らせる地域づくり	
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須				○		関連する既存制度に登録済	実施中					7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進	
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						中小企業経営者の高齢化、現役期間の長期化、時代の変化に対応した商品の販売。経営状況の変化等、加入後のニーズの変化へ柔軟な対応ができる「契約変換制度」の導入。「介護コンシェル」、健康経営実践ツール「KENCOSUPPORTPROGRAM」を提供。	実施中					8 中小企業の振興	
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択													2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						テクノロジーを活用し、内部処理のさらなる効率化、生産性向上を追求(AI-OCRによる入力業務の省略化、RPAによる定型業務の自動化、チャットボットによる照会回答業務の自動化、生成AI・大規模言語モデルの活用試行 等)	実施中						5 デジタル社会の実現
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択						日本語の理解が困難な外国人労働者(被保険者)の外国語による取扱を開始	実施中						11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり
32	環境・ ワンヘル ス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○			○		関連する既存制度に登録済	実施中					23 快適な環境の維持、保全	
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.20)」に登録している。	必須	○			○		関連する既存制度に登録済	実施中					3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.1~10)」に登録している。	必須	○			○		関連する既存制度に登録済	実施中						3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.22)」に登録している。	選択	○					2022年8月より環境省プロジェクト「Plastics Smart」に参加、プラスチック製のクリアファイルを紙製に切り替える等、代替素材の利用等によりプラスチック使用量を削減。	実施中						3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.33)」に登録している。	選択	○												3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
37	農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.25, No.28, No.34)」に登録している。	選択	○												3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38	生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.19, No.23)」に登録している。	選択	○												3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						環境への取組姿勢を明確に示すため「T&D保険グループ環境方針」を制定、CO2排出量・電力使用量・事務用紙使用量の削減、グリーン購入比率の向上を推進。不動産の照明・空調等の設備の調達、空調等の設備を調達、システム機器・OA機器の調達を対象に、環境負荷軽減に配慮したグリーン調達の基準を定め、基準を満たすものから優先的に調達する取り組みを実施。2021年4月より生命保険契約にかかわる「約款」「ご契約のしおり」を冊子からWEB交付に変更することでペーパーレス化。	実施中						6 グリーン社会の実現	
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.24)」に登録している。	選択	○												3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.21)」に登録している。	選択	○					CO2排出量削減目標とともに再生可能エネルギー導入目標を設定。2022年度のCO2排出量削減率(2013年度比)は40.2%、また4物件で再生可能エネルギー導入を開始(使用電力の再生可能エネルギー比率は2023年4月時点で21.9%)。気候変動テーマ型投資への取組やCO2排出量が多い投資先企業とのエンゲージメント等の継続を通じ、投資先のCO2排出量についても削減を図り、社会全体の排出量削減に貢献。	実施中						3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。